

植物多様性センターを 楽しもう！

【ご利用ガイド】



この【ご利用ガイド】は、植物多様性センターのパンフレットで紹介している「植物多様性センターの楽しみかた」の各項目の概要を紹介するものです。パンフレットとあわせてお読みください。（内容は随時変更します。）

【お問い合わせ】

神代植物公園 植物多様性センター

電話 : 042-485-1210（開園時間のみ受付）



★ 植物多様性センターの楽しみかた ★

フィールドニュースボード

学習園を楽しむ前に、情報館で見ごろの植物をチェックしましょう。職員が選んだ今週のおすすめ植物が、マップと写真で一目でわかります。



対象	どなたでも
参加方法	—
実施日時	開園日
定員	—
参加費	—
注意	・ 更新は週1回です。ご来園いただいたタイミングによっては、写真と同じ状態で観察できない場合もございます。

学習園のガイドツアー

学習園の植物を職員が詳しく解説します。解説を聞いて、自然観察を楽しむスキルを身に付けましょう。

実施スケジュールは、ニュースレター「おとしぶみ」で公開しています。



対象	植物観察や植物多様性センター初心者優先
参加方法	当日先着制 各回 14:00 に情報館カウンターで受付
実施日時	毎週日曜日 14:00～14:40 (1月、8月、講座実施日、雨天時はお休みです。)
定員	15名（先着）
参加費	無料
注意	・ 順番待ちや、受付なしでの途中参加はできません。 ・ 動きやすく、汚れてもよい服装でご参加ください。 ・ 列から離れて個人行動をしないようにお願いします。 ・ 植物を傷つける行為は禁止です。 ・ ガイド風景の撮影、ガイド内容の録音・録画はご遠慮ください。

植物に関する解説展示

情報館の展示パネルでは、季節に合わせたテーマを設け、野生植物の生態や生物多様性について紹介しています。



対象	どなたでも
参加方法	—
実施日時	開園日
定員	—
参加費	—
注意	・鉢苗などの生体展示にはお手を触れないようにお願いいたします。

講座

植物の生態や保全に関する講座を、年 10 回程度開催しています。外部の専門家や、植物多様性センター職員が講師となります。



対象	講座により異なる
参加方法	事前申込制（先着または抽選）
実施日時	講座により異なる（原則として日曜日 13：30～）
定員	講座により異なる
参加費	講座により異なる（ほとんどの講座は無料ですが、資料代、保険代等がかかる講座があります。）
注意	・ 開始時間の 5 分前にはご着席ください。 ・ 参加希望者ご本人がお申し込みください。ご家族・ご友人等の代理での応募、グループでの応募はできません。 ・ キャンセルする場合は、必ず事前にお電話でお知らせください。 ・ 参加費は当日現金支払いです。お釣りのないようにお持ちください。（お釣りが出せません。） ・ 参加費を忘れた場合は参加できません。 ・ 講座風景の撮影、講義内容の録音・録画はご遠慮ください。 ・ キャンセル回数が多い方や、これらの注意をお守りいただけない方は、次回のお申し込みをお断りする場合がございます。 ・ 各講座の詳細はホームページやチラシをご覧ください。

学習プログラム・団体ガイド

職員が講師となり、学習園の団体ガイドや、座学を含む学習プログラムを実施しています。



対象	学校、野生植物に関心のある団体
参加方法	事前申込制（実施日の1か月前までにセンターにご相談の上、申込書を提出してください。）
実施日時	要相談 原則 60 分以内
定員	10 人～30 人程度、内容によっては 30 人を超える場合も可
参加費	無料
注意	・ ご希望の日時・内容で実施できない場合があります。 ・ 最初のご相談の際に、「希望の日時」「対象者」「学んでもらいたいこと」をお教えてください。 ・ 植物がメインの内容です。虫や鳥だけの内容では実施できません。 ・ 受付後の内容の変更、参加人数の増減はできません。（当日の体調不良等を除く。） ・ 営利団体（観光ツアー、学習塾、カルチャースクールなど）や、参加者から参加料を徴収している場合はお受けできません。 ・ 実施場所は植物多様性センターに限ります。職員の派遣はできません。 ・ 申込者が植物多様性センターに来たことがない場合は、申込前に事前視察をお勧めします。

キッズコーナー

植物でできたおもちゃや植物のクイズで遊びながら、植物に楽しく親しめます。



対象	子ども
参加方法	—
実施日時	開園日
定員	—
参加費	—
注意	・ キッズコーナーはお履き物を脱いでご利用ください。 ・ お子様からは目を離さないでください。 ・ おむつはお持ち帰りください。

ライフラリー・観察コーナー

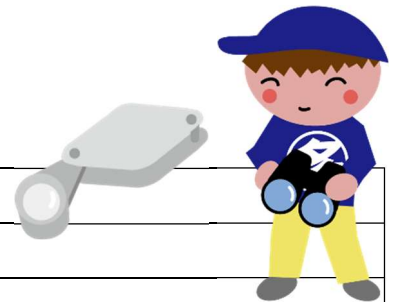
植物の図鑑や、保全団体の刊行物などが読めます。小型顕微鏡や UV ライトが使える観察コーナーもあります。



対象	どなたでも
参加方法	—
実施日時	開園日
定員	—
参加費	—
注意	・ 情報館で利用できます。貸し出し、持ち出し、コピーはできません。

ルーペ・双眼鏡貸出

情報館でルーペと双眼鏡を貸出しています。



対象	どなたでも
参加方法	当日申込制（氏名と電話番号が必要です。）
実施日時	開園日
定員	—
参加費	—
注意	・ 返却時間までに返却がなかった場合は、お電話させていただきます。 ・ お預かりした氏名・電話番号は、返却確認後に破棄します。 ・ 情報館・学習園で利用できます。持ち出しはできません。

植物多様性センター・ボランティア

都民協働事業で園地管理作業などを行っています。



対象	高校生以上
参加方法	年間登録制（募集は不定期です。）
実施日時	毎週月曜日 10 時～12 時 ほか
定 員	—
参加費	—
注意	・ 詳細は植物多様性センターのホームページをご覧ください。

★ よくある質問 ★

Q. 車イスを借りられますか。

⇒貸し出し用車イスが1台あります。情報館でお申し込みください。植物多様性センター内と、駐車場までの送迎にご利用いただけます。

Q. 団体利用の際に申請は必要ですか。

⇒内容によって異なりますので、事前にお問い合わせください。

Q. 学習園や情報館ではいけないことはありますか。

⇒占有行為（同じ場所に長時間とどまること）に当たることはお断りさせていただきます。判断に迷う場合は事前にお問い合わせください。

また、植物観察や学習を目的とした施設であるため、花摘み、かくれんぼ、かけっこ、砂遊び、ボール遊び、池の氷を割る、火を使うなど、環境を損なう遊びや、生物を傷つける遊びはできません。

Q. 植物観察会を開いてもいいですか。

⇒無料の観察会かつ、園内を歩いて回る内容であれば実施できます。有料の観察会は営業行為となるため実施できません。

Q. 飲食できる場所がありますか。

⇒学習園のベンチ、あずまや、芝生広場では飲食できます。情報館では飲食できませんが、水分補給程度ならかまいません。

Q. 売店・自動販売機・ごみ箱はありませんか。

⇒情報館に冷水機がありますが、売店・自動販売機・ごみ箱はありません。ごみはお持ち帰りください。

Q. 公衆電話はありませんか。

⇒一番近い公衆電話は本園の正門前です。

Q. 苗や種子などを譲ってもらえませんか。/引き取ってもらえませんか。

⇒植物の譲受はできません。

Q. すぐに逃がすので、虫とりをしてもいいですか。

⇒虫や植物を傷つけてしまうため、キャッチ＆リリースでも虫とりは禁止です。

Q. 園路に落ちているものであれば、持ち帰ってもいいですか。

⇒落ち葉、栗、銀杏、ドングリなど、園路に落ちているものでも採集はできません。

Q. 植物を同定してもらえませんか。育て方を教えてもらえませんか。

⇒学習園以外の植物の種名調べや栽培相談はお受けできません。

Q. バードウォッチングをしてもいいですか。

⇒園内を歩いて回るのはかまいませんが、占有行為となるため機材は設置できません。長時間の居座りなどの野鳥のストレスになる行為や餌付けは禁止です。

Q. 折りたたみイスやテーブルを設置してもいいですか。

⇒占有行為となるためイスやテーブルの設置はできません。

Q. 情報館や学習園で撮影した写真を、SNSに掲載してもいいですか。

⇒他のお客様が映らないようご配慮いただければかまいません。出版物に掲載する場合はご相談ください。

Q. 情報館や学習園で、会議や打ち合わせをしてもいいですか。

⇒占有行為となるため、会議や打ち合わせはできません。

Q. セミナールームを借りられますか。

⇒セミナールームは貸し出しできません。神代植物公園（本園）の集会室は有料で貸し出ししていますので、本園にお問い合わせください。

Q. 学習園の名札などの種名表記は何を基準にしていますか。

⇒原則として^{ワイリスト}Ylistに準拠した和名表記を採用しています。

Q. 見ごろの季節はいつですか？

⇒学習のための植物園であるため、一年中見ごろです。花や果実だけではなく、一年を通して植物の様々な生育段階・状態を観察すると、その種の生態や生存戦略が見えてきます。

★ おことわり・お願い ★

【おことわり】

- マスク着用や手指消毒等の感染症対策は任意としております。体調が悪い方は、ご来園をお控えください。
- イベント風景等は写真撮影し、植物多様性センターの刊行物・HP・SNS 等に掲載する場合がございます。映りたくない方は職員にお声がけください。

【植物多様性センターの利用上のお願い】

- 植栽域への踏み込み、植物を傷つける行為は禁止です。
 - 植物（落ちている果実や種子を含む）、昆虫、その他すべての生き物の採集・持ち出し・持ち込みは禁止です。
 - ボール遊び、ランニング等の運動はできません。
 - 三脚の設置、音楽を流すなどの占有行為はできません。
 - 自転車やキックボード等の車両では園内を通行できません。
 - 情報館では飲食はできません。
 - 学習園・情報館は禁煙です。
- その他、公園管理者の注意や指示には従ってください。

【東京都立公園条例で禁止されていること】

- ① 現状を変更し、または用途外に使用すること。
- ② 植物を採集し、または損傷すること。
- ③ 鳥獣魚介の類を捕獲し、または殺傷すること。
- ④ 広告・宣伝をすること。
- ⑤ 指定した場所以外の場所への車馬等の乗り入れ、またはとめておくこと。
- ⑥ 立入禁止区域に立ち入ること。
- ⑦ 物品販売、業としての写真撮影、その他営業行為をすること。
- ⑧ 都市公園内の土地や物件を損傷すること。
- ⑨ ごみや汚物をすてること。
- ⑩ 前各号のほか、都市公園の管理に支障がある行為をすること。